

# 2012年(平成24年)度 事業報告書

平成 24 年 8 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日

付:2013年度 事業計画書

平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日

2013 年 6 月 14 日

公益財団法人日米医学医療交流財団

# 2012年(平成24年)度事業報告書

## 目 次

I. 2012年度 事業報告	1
II. 2012年度 事業詳細	3
公益目的事業 1	3
団体助成	3
個人助成	5
日米医学医療交流セミナー	7
2012年度助成者名簿	9
公益目的事業 2	11
III. 2012年度 理事会・評議員会議事	12
IV. 組 織	15
顧問・役員名簿	15
選考委員名簿、事務局	16
V. 2012年度 決算報告書	17
財務諸表	17
財務諸表に対する注記	22
附属明細書	25
財産目録	26
VI. 監査報告書	27
VII. 2013年度 事業計画書	28
2013年度の事業活動	28
行事予定	30
VIII. 2013年度 正味財産増減予算書	32

# I. 2012年度事業報告

(平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

公益移行後の 2012 年度事業は、2012 年 9 月 6 日開催の定時理事会において、公益移行直前の年間事業計画及び収支予算(2012 年 3 月 17 日開催の、2011 年度第 2 回定時理事会・評議員会承認)を継承するとの決定に基づいて下記の通り実行した。

当財団は、2012 年 8 月 1 日に公益移行登記を完了し、同日付をもって公益財団法人へと移行した。それに伴い、前日の 7 月 31 日付で旧特例民法法人の最終事業年度決算を行い、8 月 1 日より公益財団法人日米医学医療交流財団として新たな事業年度を開始した。従って本報告書は、公益移行後の第 1 期(2012 年 8 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までの 8 か月間)の事業報告書となる。

財団発足以来約 600 名となった助成者のネットワークを構築するための第一歩として、2012 年 6 月 22 日(金) JANAMEF 交流会を開催した。参加者の好評を得たため、2013 年 1 月 26 日(土)第 2 回目を開催し、今後も継続して開催することを考えている。

公益移行後の新たな事業区分として、公益目的事業 1(公 1)、公益目的事業 2(公 2)の 2 事業及び法人会計の 3 区分があり、本報告書はそれらの区分に基づいて作成している。公 1 は本財団設立時より行ってきた主体的事業、公 2 は、厚生労働科学研究費の補助金を受けた、国際医学協力研究とレギュラトリーサイエンス総合研究の、2 分野の推進事業、法人会計は本財団の組織を維持するための管理費である。

## 公益目的事業 1

1. 8 月 1 日(水) 公益財団法人日米医学医療交流財団 設立登記
2. 9 月 6 日(木) 定時理事会
3. 10 月 4 日(木) 定時評議員会及び臨時理事会
4. 10 月 12 日(金) JANAMEF NEWS No.40 発行
5. 10 月 13 日(土) 日米医学医療交流セミナー(大阪大学と共催) ----- (大阪)
6. 10 月 30 日(火) PASSPORT No.12「麻酔科医師のための医学留学へのパスポート」の発行
7. 11 月 2 日(金) 税額控除に係る証明申請(11 月 22 日許可)
8. 11 月 22 日(木) 臨時理事会開催
9. 11 月下旬 2012 年度賛助会費及び寄附金の依頼
10. 12 月 21 日(金) 臨時理事会開催
11. 1 月 26 日(土) 臨時理事会開催
12. 1 月 26 日(土) 第 2 回 JANAMEF 交流会 ----- (東京)
13. 2 月 22 日(金) 臨時理事会開催
14. 3 月 22 日(金) 第 2 回定時理事会開催

15. 3月31日 2013年度 JANAMEF 留学助成(A項・B項)の応募締切  
2013年度環太平洋アジアファンド留学助成の応募締切

団体助成

1. 9月15日(土)～16日(日) 日本心臓血管麻酔学会への助成 ----- (仙台)

個人助成

1. 8月15日(水)～22日(水) 医学部夏期集中医学英語研修の助成(5名) ----- (米国)

2. 10月15日(月)～21日(日) アメリカ短期看護研修の助成(12名) ----- (米国)

以上

公益目的事業 2

2012年度厚生労働科学研究費補助金推進事業

1. 地球規模保健課題推進研究事業(国際医学協力研究)

- 1) 外国人研究者招へい事業
- 2) 国際共同研究事業

2. 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究推進事業

- 1) 外国人研究者招へい事業
- 2) 研究成果等普及啓発事業

## Ⅱ. 2012年度事業詳細

2012年度事業計画に基づき、公益目的事業1として1件の団体助成、及び公益目的事業2として2件の厚生労働科学研究の推進事業を実施したので以下に報告する。

### 公益目的事業 1

団体助成. 日本心臓血管麻酔学会 第17回学術集会

会期：2012年9月15日（土）～16日（日）

主宰：日本心臓血管麻酔学会

会長：川村 隆枝（仙台医療センター 麻酔科）

会場：仙台国際センター

2012.9.15(土)

- 特別講演 「家族の風景」 伊集院 静
- 招請講演 Davy Cheng/Jörg Ender
- 招待講演 Rick Sai-Chuen Wu/Giovanni Landoni/Hemant Digambar Waikar
- 基調講演 David L. Reich/Suzan Uysal
- 特別企画
  - 「歴史と失敗に学ぶ心臓手術の麻酔」 岡本浩嗣
  - 「日本心臓血管麻酔学会の歴史を語る」 野村実
  - 「広島市民病院における心臓手術と麻酔の歴史」 多田恵一
  - 「心臓麻酔30年の流れを振り返って」 稲田英一
  - 「歴史と失敗に学ぶ」 岡本浩嗣
  - 「エキスパートが語る心臓麻酔の魅力」 森田潔/大西佳彦
  - 「小児心臓麻酔のすすめ」 竹内護
  - 「心臓麻酔から非心臓手術の麻酔へ」 瀬尾勝弘
- 教育講演 「周産期における母体心機能評価の重要性」 他
- シンポジウム 「心臓血管手術と術後譫妄を考える」 他
- コメディカルセッション 「♥が肝心 チームで取り組む心臓手術」 他
- English session 「New Topics in Cardiac Anesthesia」 他
- 藤田昌雄賞候補セッション
- 劔物メモリアルアワード
- ランチョンセミナー 「細胞シートによる心筋再生治療」 他
- イブニングセミナー 「全ては術後回復能力強化のために」 他
- 専門医コースレクチャー 「人工心肺と体温管理」 他
- TEE セミナー 「心筋虚血とTEE」 他
- CPB ハンズオン
- 神経ブロックハンズオン

2012.9.16(日)

- 招待講演 Michael Domanski
- 招請講演 Nian Chih Hwang
- 基調講演 「新生児、乳児の心臓手術の現状」 坂本喜三郎
- シンポジウム
  - 「大量出血への対応 - 新展開」 座長:中馬理一郎/照井克生
  - 「ヘパリン完全マスター」 座長:山浦健/平崎裕二
  - 「新生児・乳児心臓手術の周術期管理」 座長:岩崎達雄
- 文献レビュー 成人心臓:文献レビュー2012「成人心臓麻酔」他
- 教育講演
  - 「周術期心房細動」 尾前毅
  - 「心疾患小児非開心術の麻酔」 門崎衛
  - 「心臓手術と臓器保護」 門井雄司
  - 「心臓手術と臓器保護:心臓」 原哲也/澄川耕二
  - 「心臓手術後 AKI とその予防」 公平順子/野村実/尾崎眞/新田孝作
- モーニングセミナー 「急性心不全症候群におけるシグマートの有効性と安全性について」 梶本克也
- ランチョンセミナー 「心臓手術後の心房細動をいかに予防するか？」他
- TEE セミナー 「僧帽弁形成術の術中評価 - 経食道エコーの重要性」他
- CPBセミナー 「ポンプ特性と人工肺」他
- JB-POT直前コース 「エコーの原理」他
- エコーハンズオン

個人助成

1. 医学部夏期集中医学英語研修

応募者：8名

合格者：5名(書類審査による選考)

期間：2012年8月15日(水)～22日(水)

主催及び会場：ハワイ東海インターナショナルカレッジ

2012 Medical English Workshop (8/15/2012 to 8/22/2012)  
Class Schedule

Statehood Day

50 Minute Schedule  
Clinical Lecture  
11:05 am - 12:05 pm

15-Aug Wednesday	
9:00 am - 1:00 pm	Individual Check-In
1:00 pm - 1:30 pm	Program Fee Collection Laptop Drop-off
1:30 pm - 2:00 pm	Housing Orientation (GGT)
2:00 pm - 2:15 pm	Program Orientation (GGT)
2:20 pm - 2:50 pm	Get to Know Activity
3:00 pm - 3:20 pm	Opening Ceremony
3:30 pm - 4:30 pm	Special Lecture
5:30 pm - 6:30 pm	Dinner
6:30 pm - 8:00 pm	English thru Hula & Music

16-Aug Thursday				17-Aug Friday		
7:30 am - 8:20 am Breakfast						
Class	A	B	C	A	B	C
8:20 am - 9:20 am	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)	English Communication (801)	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)
9:30 am - 10:30 am	English Communication (801)	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)	Medical English (809)
10:40 am - 11:40 am	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)	Medical English (809)	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)
11:40 am - 1:00 pm	Lunch			Lunch		
1:00 pm - 3:45 pm	JABSOM (UH Medical School)			Honolulu Academy of Arts		
5:00 pm - 6:00 pm	A	Dr. Kobayashi	801	B	Dr. Kobayashi	801
	B	Dr. Soma	807	C	Dr. Soma	807
	C	Dr. Ogihara	809	A	Dr. Ogihara	809
6:00 pm - 6:45 pm	Dinner			Dinner		
7:00 pm - 9:00 pm	Clinic Practice 1 UH Medical Students (801/809)			Clinic Practice 2 UH Medical Students (801/809)		

18-Aug Saturday	
(No meals)	
All	
Pearl Harbor 9:00 am - 12:00 pm	
Own Lunch	
St. Luke's Clinic Ala Moana Building 20F 1:30 pm - 2:30 pm Dr. Keiichi Kobayashi Resident Workshop	
Free time	

19-Aug Sunday	
(No meals)	
All	
Free time	

Instructors	
Medical English	Dr. Doric Little
English Communication	Dr. Francis Cabral
Medical Ethics	Kobe/Tokai Doctors
English thru Hula & Music	Ms. Tammy Silva Ms. Tori-ann Nickens

20-Aug Monday				21-Aug Tuesday		
7:30 am - 8:20 am Breakfast						
Class	A	B	C	A	B	C
8:20 am - 9:20 am	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)	Medical English (809)	Medical Ethics Presentations (GGT) 9:00 am - 11:00 am		
9:30 am - 10:30 am	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)	English Communication (801)			
10:40 am - 11:40 am	English Communication (801)	Medical English (809)	Medical Ethics (GGT)			
11:40 am - 1:00 pm	Lunch			Lunch		
1:00 pm - 3:45 pm	Kuakini Hospital Visit			Diamond Head		
	Special Lecture: Dr. Junji Machi 3:45 pm - 4:45 pm					
5:00 pm - 6:00 pm	C	Dr. Kobayashi	801	Free Time		
	A	Dr. Soma	807			
	B	Dr. Ogihara	809			
6:00 pm - 6:45 pm	Dinner			Dinner		
7:00 pm - 9:00 pm	Clinic Practice 3 UH Medical Students (801/809)			Closing Ceremony & Dinner The Willows (6:00 pm-)		

22-Aug Wednesday	
Breakfast	
Individual Check Out 6:30 am - Noon	

Student payment invoice  
Old sensei  
Ishiguro sensei  
Ms. Hasegawa  
guidance  
(2 weeks before)

medical terms and expressions  
escort's TB clearance

## 2. アメリカ短期看護研修

応募者：12名

合格者：12名(書類審査による選考)

期間：2012年10月15日(月)～21日(日)

受入機関：ポートランド州立大学

企画：株式会社トラベルパートナーズ

日付	スケジュール
10/15 (月)	午後:成田発 空路ポートランドへ 航空機 (所要:8時間50分)---(日付変更線)---- ポートランド着 大学関係者の出迎え オリエンテーションとキャンパスツアー 午後:ウェルカムランチと現地日本人ナースと交流(自己紹介、体験談)。 市内散策(スーパーマーケット他)。 懇親夕食会(各自払い) <ポートランド泊>
10/16 (火)	午前:医療施設訪問「OHSU(オレゴンヘルスサイエンス大学)附属ドーンベッカーこども病院」(患者家族サービス・リスクマネージメント、質の管理、チャイルドケアスペシャリスト) 午後:レクチャー「アメリカのヘルスケアシステム」 (理想と現実・日米の相違) 医療施設訪問(オレゴンヘルスサイエンス大学 OHSU 附属、高性能患者ロボット利用看護実技研修センター) 懇親夕食会(各自払い) <ポートランド泊>
10/17 (水)	午前:医療機関訪問(メロウエスタン救急指令センター) 午後:医療施設訪問(プロヴィデンス・セントヴィンセント・メディカル・センター) 施設見学 レクチャー「マグネットホスピタルに於ける教育コーディネーターの役割」 <ポートランド泊>
10/18 (木)	午前:医療施設訪問(プロヴィデンス・ポートランド・メディカル・センター) (「ICU ケア」「がん病棟」見学) 午後:レクチャー「オレゴンの尊厳死法と現状」 * オプショナルツアー「オレゴンワイナリー」(夕食代:各自払い) <ポートランド泊>
10/19 (金)	午前:医療施設訪問(カラロガテラス高齢者施設)居住者と交流 (折り紙、習字など) バスツアー「マルトノマ滝」 午後:アウトレットモール・ショッピング 夕刻:修了ディナー <ポートランド泊>
10/20 (土)	ホテルロビー集合・チェックアウト 送迎用のバスにて空港へ ポートランド発 帰国の途へ 航空機 ----- (日付変更線) ----- <機内泊>
10/21 (日)	成田着 (着後解散)

注1: OHSU は Oregon Health Science University の略

注2: 医療施設見学及び看護レクチャーには、日本人看護関係者の通訳が付きます。



## 日米医学医療交流セミナー

日 時：2012年10月13日（土）12：30～19：00

共 催：大阪大学医学部

会 場：吹田市 大阪大学医学部 銀杏会館

参加者：69名（うち学生45名）

### プログラム

12:30～12:40 開会の辞 公益財団法人 日米医学医療交流財団 会長 小玉 正智

大阪大学大学院医学系研究科 研究科長・医学部長 米田 悦啓

#### I. 卒前留学の経験

【司会】大阪大学大学院医学系研究科 医学科教育センター 准教授 和佐 勝史

財団 常務理事/フェアネス法律事務所 代表弁護士 遠藤 直哉

12:40～12:55 ●オックスフォード大学(英国)の臨床実習を経験して

【講師】大阪大学医学部（現・淀川キリスト教病院研修医）吉松 由貴

12:55～13:10 ●イェール大学(米国)の基礎医学研究を経験して

【講師】大阪大学医学部 5回生 有田 祐起

13:10～13:25 ●ケニアでの公衆衛生実習を経験して

【講師】大阪大学医学部 5回生 西山 祐輝

13:25～13:40 ●質疑応答

#### II. レジデント・フェローの経験

【司会】大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 教授 医学科教育センター長 土岐 祐一

財団 専務理事/名古屋大学大学院医学系研究科総合診療医学 教授 伴 信太郎

13:40～14:00 ●米国における内科/小児科レジデントを経験して

【講師】前 園田学園女子大学 教授 江口 寛

14:00～14:20 ●米国での心臓外科 Clinical Fellow を経験して

【講師】大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科学 吉川 泰司

14:20～14:40 ●米国での移植外科 Clinical Fellow を経験して

【講師】大阪府立成人病センター 消化器外科学 丸橋 繁

14:40～15:10 ●質疑応答

### Ⅲ. 研究留学の経験

【司会】大阪大学大学院医学系研究科 教育・国際交流担当 副研究科長 島田 昌一

財団 常務理事/京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学 教授 小池 薫

15:30～15:50 ●ストワーズ医学研究所(米国)での PhD コースを経験して

【講師】米国ストワーズ医学研究所 博士課程 杉村 竜一

15:50～16:10 ●カナダ・トロント小児病院研究所への研究留学を経験して(ポスドク)

【講師】大阪大学連合小児発達学研究所附属子供のこころの分子統御機構研究センター  
助教 藤谷 昌司

16:10～16:30 ●遥かなるワシントンDC:私の NIH 研究留学活用法

【講師】大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学 助教 久保 靖彦

16:30～16:50 ●米国ジョンズホプキンス大学に留学して

【講師】大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 特任助教 植村 守

16:50～17:20 ●質疑応答

17:30～19:00 懇親会: レセプションディナー (場所: 銀杏会館 3F)

# 2012年度助成者名簿

## 1. A項助成者

No.	氏名	1)現職 2)出身大学(卒業年)	1)希望分野 2)予定施設・研修身分・指導者 3)予定期間	推薦者
1	荒木 哲朗	1)近畿大学医学部奈良病院 放射線科 助教 2)近畿大学医学部 (2004年卒)	1)放射線科 画像診断 MRI 2)Brigham and Women's Hospital Research Fellow Hiroto Hatabu M.D.,Ph.D 3)出発予定 2012年6月15日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2014年6月30日、2年	1)岡嶋 馨 ( '96年度A項助成者) 近畿大学医学部奈良病院 放射線科 准教授 2)細野 眞 近畿大学医学部付属病院 教授
2	上野 理恵	1)倉敷中央病院 内科・ジュニアレジデント 2)神戸大学医学部 (2010年卒)	1)内科/感染症内科 2)Beth Israel Medical Center Resident Daniel I.Steinberg,MD 3)出発予定 2012年6月15日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2015年6月30日、3年	1)橋本 正良 ( '89年度A項助成者) 神戸大学 プライマリケア医学 教授 2)島本 健 ( '01年度A項助成者) 倉敷中央病院 心臓血管外科 部長
3	江原 玲欧奈	1)大浜第一病院 内科 後期研修医 2)神戸大学医学部 (2007年卒)	1)内科 感染症と疾病コントロール、予防 2)University of New Mexico Hospital Resident Dr.Betty Chang (Program Director of Residency Program) 3)出発予定 2012年6月1日 研修開始 2012年6月19日 帰国予定 未定、3年	1)橋本 正良 ( '89年度A項助成者) 神戸大学 プライマリケア医学 教授 2)Patrick Henderson 沖縄米海軍病院 内科 部長
4	大宜見 力	1)横須賀米海軍病院 内科,外科,小児科,産婦人科,家庭医 インターン 2)富山医科薬科大学医学部 (2000年卒)	1)小児科、小児感染症 2)Elmhurst Hospital Center Pediatric Resident David Rhee,MD.Residency Program Director, Department of Pediatrics 3)出発予定 2012年6月21日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2015年6月、3年	1)大石 勉 埼玉県立小児医療センター 副院長 2)Vijay G Hegde 横須賀米海軍病院 日本人インターンシッププログラムディレクター
5	奥山 佳子	1)東京女子医科大学 麻酔科・後期研修医 2)東京女子医科大学医学部 (2007年卒)	1)麻酔科(心臓血管麻酔) 2)National Heart Institute of Malaysia Fellow Suhaini Kadiman(Clinical Director of Anaesthesia Survices) 3)出発予定 2012年6月10日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2013年8月10日、1~2年	1)野村 実 東京女子医科大学 麻酔科学教室 教授 2)根岸 千晴 済生会川口総合病院 副院長、麻酔科主任部長
6	伴 浩和	1)松原アーバンクリニック 在宅医療 非常勤 2)鳥取大学医学部 (2006年卒)	1)総合内科、感染症、集中治療 2)Beth Israel Medical Center Resident Daniel I.Steinberg,MD,FHM,FACP 3)出発予定 2012年6月14日 研修開始 2012年6月28日 帰国予定 2018年7月1日、6年	1)三角 和雄 千葉西総合病院 院長 2)飯塚 勝也 横須賀米海軍病院 OFFICER
7	廣田 智也	1)岡山県精神科医療センター 精神科、後期研修医 2)神戸大学医学部 (2007年卒)	1)精神医学、児童思春期精神医学 2)Vanderbilt University Medical Center Psychiatry Resident Catherine Fuchs,MD, Training Director for Residency and Child & Adolescent Psychiatry 3)出発予定 2012年6月中旬 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 未定、4or5年	1)中島 豊爾 岡山県精神科医療センター 理事長 2)来住 由樹 岡山県精神科医療センター 副院長、医療部長

No.	氏名	1)現職 2)出身大学(卒業年)	1)希望分野 2)予定施設・研修身分・指導者 3)予定期間	推薦者
8	村上 尚加	1)虎の門病院 内科・前期研修医  2)東京大学医学部 (2010年卒)  東京大学大学院医学研究科 (2009年卒)	1)腎臓内科 Assistant Professor  2)Beth Israel Medical Center Categorical PGY1 in Internal Medicine Daniel Steinberg,MD,FHM,Program Director  3)出発予定 2012年6月1日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2015年6月30日、3年	1)結城 公一 Children's Hospital Boston  2)清水 孝雄 東京大学 理事・副学長
9	山田 雅晶	1)福寿会みつはし医院 内科、透析科 医長  2)金沢大学医学部 (2006年卒)	1)内科、総合内科  2)Cleveland Clinic Foundation Internal Medicine Intern/Resident Dr.Elias Traboulsi,Director of Graduate Medical Education  3)出発予定 2012年6月1日 研修開始 2012年7月1日 帰国予定 2015年7月1日、3年	1)吉岡 哲也 (04年度A項助成者) 恵寿総合病院 家庭医療学センター長  2)David A. Tanen San Diego Naval Medical Center Previous Program Director of Emergency Medicine Residency Program
10	横堀 雄太	1)北海道社会保険病院 小児科 医員  2)京都大学医学部 (2004年卒)	1)公衆衛生学  2)Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health Student in MPH course Marie Diener-West,PhD Chair,MPH Program  3)出発予定 2012年6月初旬 研修開始 2012年7月5日 帰国予定 2013年7月、1年	1)澤田 博行 北海道社会保険病院 小児科 医長  2)岸 不盡彌 北海道社会保険病院 病院長
11	渡邊 さつき	1)東京医科歯科大学大学院 心療・緩和医療学 2年  2)山梨医科大学医学部 (2004年卒)	1)神経生理学  2)Montreal Neurological Institute Research Fellow Professor Jean Gotman,PhD  3)出発予定 2012年10月25日 研修開始 2012年11月1日 帰国予定 2014年10月31日、2年	1)山本 貴道 (01年度A項助成者) 聖隷浜松病院 てんかんセンター長  2)松浦 雅人 東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 教授

## 2. 医学部夏期集中医学英語研修

No.	氏名	所属先
1	小林 貴行	香川大学(5年)
2	佐用 旭	名古屋大学(5年)
3	福岡 香	名古屋大学(5年)
4	藤原 翔	東北大学(5年)
5	松村 郁子	群馬大学(5年)

## 3. アメリカ短期看護研修 助成者

No.	氏名	所属先	No.	氏名	所属先
1	中村 真梨子	古賀総合病院	7	田渕 由美	河北総合病院
2	日高 香織	国立成育医療研究センター	8	河村 葉子	河北総合病院
3	藤原 まどか	滋賀医科大学医学部附属病院	9	藤野 絹代	聖マリアンナ医科大学病院
4	小崎 信子	滋賀医科大学医学部附属病院	10	石橋 麻希	聖マリアンナ医科大学病院
5	星野 まなみ	御代田中央記念病院	11	大泉 京子	聖マリアンナ医科大学病院
6	高塚 弥生	御代田中央記念病院	12	山田 里美	名古屋大学医学部附属病院

## 公益目的事業 2

### 2012 年度厚生労働科学研究費補助金推進事業

厚生労働科学研究を円滑に推進するため、下記の事業を実施した。

#### I. 地球規模保健課題推進研究事業(国際医学協力研究)

##### 1. 外国人研究者招へい事業 (外国人研究者 1 名)

受入機関：長崎大学熱帯医学研究所

研究課題：住血吸虫中間宿主貝の生態防御システムの解析と流行制圧への応用に関する研究  
(米国研究者招へい)

##### 2. 国際共同研究事業 (日本人研究者 4 名)

主催機関：大阪市立大学大学院医学研究科

共同機関：タイ王国立予防衛生研究所、チュンライ病院

研究課題：潜在性結核の診断法確立を目指した、タイ王国チュンライ県コホートにおける  
休眠期の結核菌抗原に対する宿主免疫応答調査

#### II. 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業

##### 1. 外国人研究者招へい事業 (外国人研究者 4 名)

###### ① 受入機関：名城大学薬学部

研究課題：乱用薬物による薬物依存の発生メカニズム・予防・診断及び治療法について  
の研究 (大韓民国研究者招へい)

###### ② 受入機関：名城大学薬学部

研究課題：乱用薬物による薬物依存の発生メカニズム・予防・診断及び治療法について  
の研究 (中華民国研究者招へい)

###### ③ 受入機関：国立医薬食品衛生研究所

研究課題：動物実験代替法のバリデーション、第三者評価及び動物実験代替法を用いた安  
全性評価に関する検討 (米国研究者招へい)

###### ④ 受入機関：名城大学薬学部

研究課題：薬剤師による軽医療マネジメントに関する研修プログラム作成とその評価に  
関する研究 (豪国研究者招へい)

##### 2. 研究成果等普及啓発事業 (日本人研究者 1 名)

主催機関：名城大学薬学部

普及啓発活動：一橋講堂における発表会 (参加者 280 名)

研究課題：医師主導治験等の運用に関する研究

### Ⅲ. 2012年度理事会・評議員会議事

#### 第1回 定時理事会

日時:2012年9月6日(木) 17:00~19:00

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 2012年度(特例民法法人最終事業年度)事業報告案の承認
- ・ 2012年度(特例民法法人最終事業年度)決算報告案の承認
- ・ 定時評議員会の招集
- ・ 公益移行後の事業計画案および収支予算案の承認
- ・ 顧問および選考委員の選任
- ・ アメリカ短期看護研修の助成額の変更について
- ・ 役員損害賠償保険の加入について

##### 報告事項

- ・ 医学留学セミナーの進捗状況について
- ・ JANAMEF 交流会について
- ・ 公益法人の運営について(主な変更点)

#### 第1回 定時評議員会

日時:2012年10月4日(木) 15:30~17:00

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 2012年度(特例民法法人最終事業年度)事業報告書の承認
- ・ 2012年度(特例民法法人最終事業年度)決算報告書  
(計算書類および附属明細書)の承認

##### 報告事項

- ・ 公益移行後の事業計画および収支予算
- ・ 公益法人の運営方法(主な変更点)
- ・ 役員損害賠償保険の加入について
- ・ 留学セミナーの進捗について
- ・ JANAMEF 交流会について

#### 第1回 臨時理事会

日時:2012年10月4日(木) 17:30~19:00

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 学術委員の候補者および運営方法
- ・ 第2回 JANAMEF 交流会
- ・ 寄附の依頼の件
- ・ 看護セミナーの件
- ・ 団体助成承認の件
  - 日本肥満症治療学会
  - 日本小児外科学会

#### 報告事項

- ・ 評議員会報告 ・ 留学セミナーの進捗について
- ・ 野村証券裁判の件

#### 第2回 臨時理事会

日時:2012年11月22日(木) 17:00~18:30

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 募金活動～過去のリストに基づき、担当とスケジュールの検討
- ・ 学術委員候補者の検討
- ・ 2013年度事業計画の素案検討

##### 報告事項

- ・ JANAMEF 交流会 進捗 ・ 留学セミナー結果
- ・ 税額控除申請の経過 ・ 公益運営セミナー受講報告

#### 第3回 臨時理事会

日時:2012年12月21日(金) 17:00~18:40

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 募金活動(継続審議)
- ・ 2013年度事業計画の素案検討(継続審議)
- ・ PASSPORT No.13の内容検討

##### 報告事項

- ・ 野村証券との裁判の経過報告 ・ JANAMEF 交流会 進捗報告
- ・ 代表理事・専務理事の業務報告について

#### 第4回臨時理事会

日時:2013年1月26日(土) 14:20~14:45

場所:本財団会議室

##### 審議事項

- ・ 募金活動の進捗
- ・ 2013年度事業計画案 ～ 25周年記念事業
- ・ PASSPORT No.13のテーマ

##### 報告事項

- ・ 留学セミナー進捗 ・ 野村証券との裁判の結果

## 第5回 臨時理事会

日時:2013年2月22日(金) 17:00~19:20

場所:本財団会議室

### 審議事項

- ・ 2012年度収支見通し
- ・ 2013年度収支計画の検討
- ・ 2013年度事業計画の検討
- ・ 業務報告(会長、理事長、専務理事)
- ・ 団体助成承認の件
  - 呼吸療法セミナー in 湘南 2013
  - 日本犯罪学会設立百年記念大会への助成
- ・ JANAMEF NEWS No.41の内容および巻頭言の執筆者
- ・ 2013年度の理事会及び定時評議員会の日程

### 報告事項

- ・ 寄附金受入状況について
- ・ JANAMEF 交流会 結果報告

## 第2回 定時理事会

日時:2013年3月22日(金) 17:00~18:40

場所:本財団会議室

### 審議事項

- ・ 2012年度収支見通し
- ・ 2013年度事業計画案の承認
- ・ 2013年度収支予算案の承認
- ・ 2013年度個人助成費の配分
- ・ 2013年度定時評議員会及び第2回定時理事会の日程
- ・ アメリカ短期看護研修の内容検討

### 報告事項

- ・ 寄附金入金状況
- ・ 留学セミナー進捗報告

以上



## IV. 組織

### 1. 顧問・役員名簿（顧問4名、理事9名、監事2名、評議員7名）

役 職	氏 名	職 業（所 属・役 職）
顧 問	鍋谷 欣市 清水 一功 徳田 虎雄 黒川 清	杏林大学 名誉教授、昌平クリニック 院長 社会福祉法人ロングライフ小諸 理事長 医療法人徳洲会 理事長 政策研究大学院大学 教授

会長(理事)	小玉 正智	滋賀医科大学 名誉教授
理 事 長	宮坂 勝之	聖路加国際病院周術期センター センター長
専務理事	伴 信太郎	名古屋大学大学院医学系研究科総合診療医学講座 教授
理 事	遠藤 直哉 岡田 守功 小池 薫 鈴木 隆夫 高瀬 義昌 野村 実	フェアネス法律事務所 代表弁護士 社会福祉法人さいわい会理事長 全国老人保健施設協会理事 京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急医学分野 教授 医療法人徳洲会 専務理事 医療法人社団至高会 理事長 東京女子医科大学医学部麻酔科 教授

監 事	高倉 公朋 伊藤 信彦	東京女子医科大学先端生命医科学研究所 顧問 浦和税理士法人 代表社員
-----	----------------	---------------------------------------

評 議 員	石河 正樹 井上 大輔 呉屋 朝幸 鳥羽 董 中島 康雄 長谷川 敏彦 渡辺 洋一	株式会社パソナ営業総本部 顧問 東京慈恵会医科大学腫瘍・血液内科 准教授 杏林大学医学部外科 教授 百農社国際有限公司 特別顧問(香港) 聖マリアンナ医科大学放射線医学講座 教授 日本医科大学大学院社会医学系研究科医療管理学教室 教授 栄和興産株式会社 取締役社長
-------	---	--

## 2. 選考委員名簿(11名)

役 職	氏 名	職 業 ( 所 属 ・ 役 職 )
委員長	伴 信太郎	名古屋大学大学院医学系研究科 健康社会医学専攻総合診療医学 教授 (理事)
副委員長	小池 薫	京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急医学分野 教授 (理事)
委 員	中島 康雄 青木 眞 赤津 晴子 上塚 芳郎 小林 恵一 阪井 裕一 沼口 雄治 橋本 正良 David H. Satterwhite	聖マリアンナ医科大学放射線医学講座 教授(評議員) サクラ精機株式会社 学術顧問(一般) スタンフォード大学内分泌内科 准教授(一般) 東京女子医科大学医学部医療・病院管理学 教授(一般) 神戸大学医学部 臨床准教授(一般) 国立成育医療研究センター総合診療部 部長(一般) 聖路加国際病院附属クリニック 聖路加メディローカス 所長(一般) 神戸大学大学院医学研究科プライマリ・ケア医学 教授(一般) 日米教育委員会 事務局長(一般)

## 3. 事務局

現在事務局は、事務局長と総務担当職員(常勤)1名と臨時職員で対応している。

執務時間は、月曜日から金曜日の午前9時半から午後5時半まで。

ただし、祝日及び財団の創立記念日(10月25日)は除く。

## V. 2012年度決算報告書

### 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度 (平成24年7月31日現在)	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	10,744,155	19,388,106	△ 8,643,951
流動資産合計	10,744,155	19,388,106	△ 8,643,951
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	294,640,000	294,640,000	0
普通預金	49,630,460	49,630,460	0
振替口座	16,200,000	16,200,000	0
通常貯金	9,529,540	9,529,540	0
基本財産合計	370,000,000	370,000,000	0
(2) 特定資産			
環太平洋アジアファンド	50,000,000	50,000,000	0
劔物修ファンド	3,000,000	5,000,000	△ 2,000,000
特定資産合計	53,000,000	55,000,000	△ 2,000,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	450,000	583,334	△ 133,334
敷 金	1,002,858	1,002,858	0
その他固定資産合計	1,452,858	1,586,192	△ 133,334
固定資産合計	424,452,858	426,586,192	△ 2,133,334
資産合計	435,197,013	445,974,298	△ 10,777,285
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	88,440	2,799,000	△ 2,710,560
前受金	120,000	18,711,360	△ 18,591,360
学会寄付前受金	70,000	0	70,000
預り金	130,170	100,139	30,031
国庫預り金	12,807,792	2,907,000	9,900,792
流動負債合計	13,216,402	24,517,499	△ 11,301,097
負債合計	13,216,402	24,517,499	△ 11,301,097
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	53,000,000	55,000,000	△ 2,000,000
(うち特定資産への充当額)	( 53,000,000)	( 55,000,000)	( △2,000,000)
2. 一般正味財産	368,980,611	366,456,799	2,523,812
(うち基本財産への充当額)	( 370,000,000)	( 370,000,000)	( 0)
正味財産合計	421,980,611	421,456,799	523,812
負債及び正味財産合計	435,197,013	445,974,298	△ 10,777,285

# 正味財産増減計算書

平成24年8月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度 (H24年8月～H25年3月)	前 年 度 (H24年4月～H24年7月)	増 減	参 考 当年度収支予算
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,590,596	357,989	8,232,607	2,642,000
基本財産受取利息	8,590,596	357,989	8,232,607	2,642,000
特定資産運用益	300,099	0	300,099	0
特定資産受取利息	300,099	0	300,099	0
受取会費	4,690,000	380,000	4,310,000	6,620,000
賛助会員受取会費	4,690,000	380,000	4,310,000	6,620,000
事業収益	498,500	592,000	△ 93,500	1,608,000
セミナー収益	8,500	2,000	6,500	998,000
フェロー事業収益	490,000	590,000	△ 100,000	610,000
受取寄付金	7,810,000	7,798,622	11,378	31,201,000
受取寄付金	5,680,000	4,688,622	991,378	17,311,000
受取学会寄付金	130,000	3,110,000	△ 2,980,000	13,890,000
受取寄付金振替額	2,000,000	0	2,000,000	0
受取補助金	5,803,568	412,640	5,390,928	18,611,000
雑収益	6,158	109	6,049	5,000
受取利息	3,678	109	3,569	5,000
資料頒布収益	2,000	0	2,000	0
雑収益	480	0	480	0
経常収益計	27,698,921	9,541,360	18,157,561	60,687,000
(2) 経常費用				
事業費	18,243,875	12,339,048	5,904,827	45,774,000
助成費	3,401,000	7,567,000	△ 4,166,000	15,733,000
セミナー費	133,313	35,227	98,086	1,465,000
委員会費	0	173,780	△ 173,780	26,000
給与手当	4,144,180	2,160,753	1,983,427	4,339,000
雑給	794,110	392,640	401,470	1,067,000
法定福利費	216,325	300,297	△ 83,972	10,000
資料印刷費	1,715,500	0	1,715,500	1,500,000
通信運搬費	479,293	215,674	263,619	298,000
旅費交通費	3,306,888	138,280	3,168,608	11,709,000
支払手数料	13,290	9,615	3,675	10,000
消耗品費	20,390	0	20,390	22,000
地代家賃	1,588,548	794,274	794,274	1,606,000
水道光熱費	215,902	92,792	123,110	227,000
諸謝金	135,000	0	135,000	0
業務委託費	84,000	42,000	42,000	958,000
傷害保険料	5,000	0	5,000	0
調査研究費	1,007,890	0	1,007,890	5,364,000
フェロー事業費	303,820	410,716	△ 106,896	589,000
雑費	679,426	6,000	673,426	851,000

次ページに続く

科 目	当 年 度 (H24年8月～H25年3月)	前 年 度 (H24年4月～H24年7月)	増 減	参 考 当年度収支予算
管 理 費	6,932,707	3,725,421	3,207,286	8,494,000
給与手当	2,224,180	1,208,754	1,015,426	2,391,000
法定福利費	216,325	300,298	△ 83,973	30,000
福利厚生費	13,211	3,274	9,937	16,000
会 議 費	20,000	59,295	△ 39,295	141,000
資料印刷費	290,229	45,317	244,912	605,000
通信運搬費	245,077	92,468	152,609	358,000
旅費交通費	965,860	454,690	511,170	1,495,000
租 税 公 課	8,200	0	8,200	10,000
賃 借 料	507,350	272,323	235,027	548,000
支払手数料	54,145	25,525	28,620	74,000
消耗品費	257,863	89,037	168,826	331,000
地代家賃	855,372	427,686	427,686	872,000
水道光熱費	116,256	49,966	66,290	120,000
諸 謝 金	854,175	626,222	227,953	374,000
業務委託費	0	0	0	500,000
減価償却費	133,334	66,666	66,668	133,000
雑 費	171,130	3,900	167,230	496,000
經常費用計	25,176,582	16,064,469	9,112,113	54,268,000
評価損益等調整前当期經常増減額	2,522,339	△ 6,523,109	9,045,448	6,419,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期經常増減額	2,522,339	△ 6,523,109	9,045,448	6,419,000
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	0
(2) 經常外費用				
前期補助金調整額	△ 1,473	454	△ 1,927	0
經常外費用計	△ 1,473	454	△ 1,927	0
当期經常外増減額	1,473	△ 454	1,927	0
当期一般正味財産増減額	2,523,812	△ 6,523,563	9,047,375	6,419,000
一般正味財産期首残高	366,456,799	372,980,362	△ 6,523,563	366,456,799
一般正味財産期末残高	368,980,611	366,456,799	2,523,812	372,875,799
II. 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 2,000,000	0	△ 2,000,000	△ 2,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,000	0	△ 2,000,000	△ 2,000,000
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	53,000,000	55,000,000	△ 2,000,000	53,000,000
III. 正味財産期末残高	421,980,611	421,456,799	523,812	425,875,799

正味財産増減計算書内訳表

平成24年8月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	公益目的1	公益目的2	小 計			
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	4,295,298	0	4,295,298	4,295,298		8,590,596
基本財産受取利息	4,295,298		4,295,298	4,295,298		8,590,596
特定資産運用益	300,099	0	300,099	0		300,099
特定資産受取利息	300,099		300,099	0		300,099
受取会費	2,345,000	0	2,345,000	2,345,000		4,690,000
賛助会員受取会費	2,345,000		2,345,000	2,345,000		4,690,000
事業収益	498,500	0	498,500	0		498,500
セミナー収益	8,500		8,500	0		8,500
フェロー事業収益	490,000		490,000	0		490,000
受取寄付金	4,970,000	0	4,970,000	2,840,000	0	7,810,000
受取寄付金	2,840,000		2,840,000	2,840,000		5,680,000
受取学会寄付金	130,000		130,000	0		130,000
受取寄付金振替額	2,000,000		2,000,000	0		2,000,000
受取補助金	0	5,803,568	5,803,568	0		5,803,568
雑収益	3,222	2,936	6,158	0	0	6,158
受取利息	742	2,936	3,678	0	0	3,678
資料頒布収益	2,000	0	2,000	0		2,000
雑収益	480	0	480	0		480
経常収益計	12,412,119	5,806,504	18,218,623	9,480,298		27,698,921
(2) 経常費用			0			
事業費	12,437,371	5,806,504	18,243,875	0		18,243,875
助成費	3,401,000		3,401,000			3,401,000
セミナー費	133,313		133,313			133,313
委員会費	0	0	0			0
給与手当	4,144,180		4,144,180			4,144,180
雑給	0	794,110	794,110			794,110
法定福利費	216,325		216,325			216,325
資料印刷費	1,650,700	64,800	1,715,500			1,715,500
通信運搬費	455,143	24,150	479,293			479,293
旅費交通費	231,150	3,075,738	3,306,888			3,306,888
支払手数料	13,290	0	13,290			13,290
消耗品費	0	20,390	20,390			20,390
地代家賃	1,588,548	0	1,588,548			1,588,548
水道光熱費	215,902	0	215,902			215,902
諸謝金	0	135,000	135,000			135,000
業務委託費	84,000	0	84,000			84,000
傷害保険料	0	5,000	5,000			5,000
調査研究費	0	1,007,890	1,007,890			1,007,890
フェロー事業費	303,820	0	303,820			303,820
雑費	0	679,426	679,426			679,426

次ページに続く

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	公益目的1	公益目的2	小 計			
管 理 費	0	0		6,932,707		6,932,707
給与手当			0	2,224,180		2,224,180
法定福利費			0	216,325		216,325
福利厚生費			0	13,211		13,211
会 議 費			0	20,000		20,000
資料印刷費			0	290,229		290,229
通信運搬費			0	245,077		245,077
旅費交通費			0	965,860		965,860
租 税 公 課			0	8,200		8,200
賃 借 料			0	507,350		507,350
支払手数料			0	54,145		54,145
消耗品費			0	257,863		257,863
地代家賃			0	855,372		855,372
水道光熱費			0	116,256		116,256
諸 謝 金			0	854,175		854,175
業務委託費			0	0		0
減価償却費			0	133,334		133,334
雑 費			0	171,130		171,130
經常費用計	12,437,371	5,806,504	18,243,875	6,932,707		25,176,582
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 25,252	0	△ 25,252	2,547,591	0	2,522,339
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 25,252	0	△ 25,252	2,547,591	0	2,522,339
2. 經常外増減の部						
(1) 經常外収益			0			
經常外収益計	0	0	0	0		0
(2) 經常外費用						
前期補助金調整額		△ 1,473	△ 1,473	0	0	△ 1,473
他会計繰入繰出額	△ 1,473	1,473	0	0	0	0
經常外費用計	△ 1,473	0	△ 1,473	0		△ 1,473
当期經常外増減額	1,473	0	1,473	0		1,473
当期一般正味財産増減額	△ 23,779	0	△ 23,779	2,547,591		2,523,812
一般正味財産期首残高	180,372,036	0	180,372,036	186,084,763		366,456,799
一般正味財産期末残高	180,348,257	0	180,348,257	188,632,354		368,980,611
Ⅱ. 指定正味財産増減の部					0	
一般正味財産への振替額	△ 2,000,000		△ 2,000,000	0		△ 2,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,000	0	△ 2,000,000	0	0	△ 2,000,000
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	55,000,000	0		55,000,000
指定正味財産期末残高	53,000,000	0	53,000,000	0	0	53,000,000
Ⅲ. 正味財産期末残高	233,348,257	0	233,348,257	188,632,354		421,980,611

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

当年度から「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### 1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 : 移動平均法による原価法によっている。

#### 2) 固定資産の減価償却の方法 : 定額法によって償却している。

#### 3) リース取引の処理方法

##### ① 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 :

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、リース契約1件当たりのリース料総額が 300 万円以下のリース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

##### ② リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引 :

引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### 4) 消費税等の会計処理

消費税等については、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有 価 証 券	294,640,000	0	0	294,640,000
普 通 預 金	49,630,460	0	0	49,630,460
振 替 口 座	16,200,000	0	0	16,200,000
通 常 貯 金	9,529,540	0	0	9,529,540
小 計	370,000,000	0	0	370,000,000
特定資産				
環太平洋アジアファンド	50,000,000	0	0	50,000,000
劔物修ファンド	5,000,000	0	2,000,000	3,000,000
小 計	55,000,000	0	2,000,000	53,000,000
合 計	425,000,000	0	2,000,000	423,000,000



### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
有価証券	294,640,000		(294,640,000)	
普通預金	49,630,460		(49,630,460)	
振替口座	16,200,000		(16,200,000)	
通常貯金	9,529,540		(9,529,540)	
小 計	370,000,000	0	(370,000,000)	0
特定資産				
環太平洋アジアファンド	50,000,000	(50,000,000)		
劔物修ファンド	3,000,000	(3,000,000)		
小 計	53,000,000	(53,000,000)	0	0
合 計	423,000,000	(53,000,000)	(370,000,000)	0

### 4. 担保に供している資産

該当なし

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	1,000,000	550,000	450,000

### 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄		帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産	野村ヨーロッパファイナンスNV 21173	50,000,000	40,620,000	△ 9,380,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 8524	144,640,000	148,360,000	3,720,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 22822	50,000,000	49,790,000	△ 210,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 22998	50,000,000	45,640,000	△ 4,360,000
	小 計	294,640,000	284,410,000	△ 10,230,000
特定資産	野村ヨーロッパファイナンスNV 21173	50,000,000	40,620,000	△ 9,380,000
合 計		344,640,000	325,030,000	△ 19,610,000

## 7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等 レギュトリーサイエンス総合研究 推進事業	厚生労働省 医薬食品局	11,828,570		2,461,358 9,367,212	0	流動負債
厚生労働科学研究費補助金 地球規模保健課題推進 研究事業 (国際医学協力研究)	厚生労働省大臣 官房厚生科学科	6,782,790		3,342,210 3,440,580	0	流動負債
合 計		18,611,360		18,611,360	0	

注) 当期は公益財団法人の初年度であり、前期(特例民法法人の最終事業年度である平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 7 月 31 日まで)に受け取った補助金の内、平成 24 年 7 月 31 日までに未費消の受取補助金を前期末残高(流動負債:前受金)に計上した。

尚、当期(平成 24 年 8 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)の返金確定額は当期減少額の下段に記載し貸借対照表の国庫預り金に計上している。

## 8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
日本心臓外科学会助成金による振替額	2,000,000
合 計	2,000,000

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載のとおりである。

### 2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動資産)			
現金及び預金			
	現金手許有高	運転資金	136,358
	普通預金 りそな銀行 本郷支店	同 上	-3,596,948
	普通預金 りそな銀行 RS事業部口	同 上	9,411,432
	普通預金 みずほ銀行 四谷支店	同 上	77,467
	普通預金 三菱東京UFJ銀行 本郷支店	同 上	6,620
	普通預金 りそな銀行 国際医療共同口	同 上	3,487,678
	振替口座 ゆうちょ銀行	同 上	32,898
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	956
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	15,425
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	39,794
	通常貯金 ゆうちょ銀行	同 上	52,153
	定期預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	734,088
	MMF 野村証券	同 上	345,931
	C R F 野村証券	同 上	303
現金及び預金計			10,744,155
流動資産合計			10,744,155
(固定資産)			
基本財産		公益目的保有財産50% 運用益を管理目的の財源として使用する財産50%	
有価証券	野村ヨーロッパファイナンスNV 21173	同 上	50,000,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 8524	同 上	144,640,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 22822	同 上	50,000,000
	野村ヨーロッパファイナンスNV 22998	同 上	50,000,000
普通預金	普通預金 りそな銀行 本郷支店	同 上	17,225,812
	普通預金 みずほ銀行 四谷支店	同 上	19,200,000
	普通預金 三菱東京UFJ銀行 本郷支店	同 上	2,400,000
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	2,204,648
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	7,500,000
	普通預金 三井住友銀行 麴町支店	同 上	1,100,000
振替口座	振替口座 ゆうちょ銀行	同 上	16,200,000
通常貯金	通常貯金 ゆうちょ銀行	同 上	9,529,540
基本財産計			370,000,000
特定資産			
環太平洋アジアファンド	野村ヨーロッパファイナンスNV 21173	環太平洋亜細亜の派遣・研究助成事業の財産	50,000,000
創物修ファンド	普通預金 りそな銀行 本郷支店	日本心臓血管麻酔学会助成事業の財産	3,000,000
特定資産計			53,000,000
その他固定資産			
ソフトウェア	会員管理ソフトウェア		450,000
敷金	本郷デントビル事務所敷金		1,002,858
その他固定資産計			1,452,858
固定資産合計			424,452,858
資産合計			435,197,013
(流動負債)			
未払金	国際医学共同事業諸経費未払金		88,440
前受金	2013年度賛助会費		120,000
学会寄付前受金	2013年度実施学会の寄付金前受		70,000
預り金	源泉所得税等預り金		130,170
国庫預り金	RS事業及び国際医療共同研究事業補助金返還額預り金。		12,807,792
流動負債合計			13,216,402
負債合計			13,216,402
正味財産			421,980,611

## VI. 監査報告書

### 監 査 報 告 書

公益財団法人日米医学医療交流財団

会 長 小 玉 正 智 殿

平成 25 年 5 月 21 日

公益財団法人日米医学医療交流財団

監 事

高倉公明



監 事

伊藤 信寿



私どもは、法令及び定款に基づき、平成 24 年 8 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの事業年度の、理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次の通り報告いたします。

#### 1. 監査の方法及びその内容

私ども監査役は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

更に、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

#### 2. 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## Ⅶ. 2013年度 事業計画書

### 2013年度の事業活動

公益法人の名にふさわしい組織体制を整え、幅広い事業展開を行う。

#### 公益目的事業 1

1. 本財団の事業を広く宣伝し、賛助会員の更なる獲得に努め、個人・団体からの寄附を精力的に募る。
2. 上記1、2の目的を達成するため JANAMEF 交流会を開催し、フェロー、賛助会員を中心とした人的ネットワークの構築を図る。
3. 今年は本財団設立25周年に当たるため、JANAMEF 交流会と25周年記念事業のセミナー（講演会）を合体して開催する。
4. 学術委員の役割を企画担当、セミナー担当に分けて増強し、新しい企画の立案、セミナー事業の充実を図る。
5. 短期・長期の事業計画を立案し、具体的なプロジェクト計画を基に確実に展開する。
  - 1) 留学助成については、選考委員会に諮り助成する。
  - 2) 学会等の助成については、そのつど具体的に内容を明らかにして理事会に諮り助成する。
  - 3) 教育研修事業については、理事会に諮り実施する。
  - 4) 研修・研究・調査については、理事会に諮り実施する。
6. 本財団の目的に合致し、本財団が実行するにふさわしい事業であれば、積極的にこれを行う。
  - 1) 調査・研究：他団体との共催並びに協賛を行う。
  - 2) 出版事業等を行う。

#### 公益目的事業 2

1. 厚生労働科学研究を推進するため、科学研究費補助金を受けて国際医学協力研究の推進事業を行う。

### 事業の詳細

#### 公益目的事業 1

##### 1. 助成事業について

医療関係者の留学事業は本財団の最も重要な事業であり、設立以来の実績の真価が問われている。従って、より多くの研修生、より広い領域に助成を行うとともに卒後の活動状況にも留意する。

- 1) 本財団が収集した留学に関する情報を、広く公開する。
- 2) 本財団の趣旨に合致し、助成に値すると認めた学会・団体に対する助成や協賛を行う。
- 3) 日本と外国間の人物交流の助成
  - ①日本人の外国での短期医療視察への助成
  - ②外国の医師、医療従事者及び留学生の日本への短期留学助成

## 2. 賛助会員及び寄附の募集について

本財団は、公益法人の精神に則り事業の更なる活性化をはかり、目標達成に努力する。そのため、下記のような役割分担により事業を促進する。

- 1) 理事会による寄附依頼計画
- 2) 理事・評議員による寄附依頼活動
- 3) 賛助会員募集活動、会員への情報サービス、啓発活動

## 3. 教育研修事業について

教育研修の目的を達成するため、セミナー、研究会、フォーラム等を開催し、国際的な見地から最新医療への紹介、その他の医療関係の最新情報・技術の紹介、展示、実習を行う。

- 1) 2013 年度のセミナー等開催計画
  - ①医師を対象とした医学留学セミナー(平成 25 年 10 月 12 日開催予定、200 名程度)
  - ②設立 25 周年を記念し、一般を対象としたセミナー・講演会(平成 25 年 7 月 20 日開催予定、150 名程度)を開催する。
- 2) 医学関係の大学や医療関係団体の協力と業務委託等により実施する。
  - ①ホームページの内容を強化し、JANAMEF フェローの声やその他の財団活動の記事を積極的に掲載する。
  - ②JANAMEF NEWS を発行する(年2回)。
  - ③医学留学のパスポート No.13「公衆衛生領域」を発行する。

## 公益目的事業 2

### 1. 厚生労働科学研究推進事業

- 1) 地球規模保健課題推進研究推進事業(国際医学協力研究)
  - ①外国人研究者招へい事業
  - ②外国への日本人研究者派遣事業
  - ③国際共同研究事業
  - ④研究成果等普及啓発事業

## 行事予定

### 公益目的事業 1

#### 2013年

1. 4月27日(土) 2013年度 JANAMEF 留学助成(A項・B項)の選考委員会 ----- (東京)  
2013年度環太平洋アジアファンド留学助成の選考委員会
2. 役員会
  - 1) 4月26日(金) 第1回臨時理事会
  - 2) 5月30日(木) 2013年度 第1回定時理事会  
決算承認、評議員会招集  
顧問・選考委員改選
  - 3) 6月14日(金) 定時評議員会  
事業報告書・決算報告書承認  
理事改選  
第2回臨時理事会  
会長、理事長、専務理事の選任
3. 団体助成
  - 1) 5月30日(木)～6月1日(土) 第50回日本小児外科学会学術集会の助成 ----- (東京)
  - 2) 6月28日(金)～29日(土) 第31回日本肥満症治療学会学術集会の助成 ----- (東京)
  - 3) 7月13日(土)～14日(日) 呼吸療法セミナーin 湘南 2013の助成 ----- (藤沢)
  - 4) 10月3日(木)～5日(土) 第10回アジア心臓血管麻酔学会の助成 - (シンガポール)  
～劔物修ファンド
  - 5) 11月15日(金)～16日(土) 日本犯罪学会設立百周年記念大会の助成 ----- (東京)
4. 個人助成
  - 1) 5月 JANAMEF 留学助成(A項・B項)  
環太平洋アジアファンド留学助成
  - 2) 8月中旬 医学生夏期集中医学英語研修の助成 ----- (米国)
  - 3) 10月中旬 アメリカ短期看護研修の助成 ----- (米国)
5. 7月20日(土) 25周年記念セミナー、JANAMEF 交流会 ----- (東京)
6. 時期未定 看護セミナー
7. 8月末 JANAMEF NEWS Vol. 42 発行
8. 8月末 2013年度賛助会費及び寄附金の依頼
9. 9月末 PASSPORT No.13「公衆衛生領域」の発刊



10. 10月13日(土) 日米医学医療交流セミナー「医学留学セミナー」----- (東京)  
～東京医科歯科大学と共催

## 2014年

11. 2月末 JANAMEF NEWS Vol.43 発行
12. 3月20日(木) 第2回定時理事会  
2014年度事業計画書および収支予算書の承認
13. 3月31日(土) 2014年度 JANAMEF 助成(A項・B項)の応募締切り  
2014年度環太平洋アジアファンド留学助成の応募締切り

## 公益目的事業 2

### 1.厚生労働科学研究推進事業

#### 1)地球規模保健課題推進研究推進事業(国際医学協力研究)

- ①外国人研究者招へい事業
- ②外国への日本人研究者派遣事業
- ③国際共同研究事業
- ④研究成果等普及啓発事業

